

# 振袖美人の秘訣



## 一. 歩き方

猫背にならないように背筋をきちんと伸ばして、裾（すそ）がはだけないように小さめの歩幅で歩きましょう。



## 二. イスの座り方

深く腰掛けると帯が崩れてしまうので、浅く座りましょう。袖（そで）が床につかないように膝の上に揃えておきましょう。



## 三. 車の乗り降り

乗る時は腰から座席に入り、袖を膝の上に置いて足の中に入れてみましょう。帯を潰してしまうので後ろにもたれないようにしましょう。降りるときは両足を揃えて地面に下ろし、ゆっくりと体を起こしましょう。



## 四. お手洗い

裾を順番に一枚ずつめくり持ち上げます。手でしっかり一つにまとめて、ズリ落ちたりしないように気を付けましょう。また、袖は膝の上に乘せましょう。終わったら、持ち上げた順番と逆の順番に戻せば大丈夫です。着物の崩れがないかしっかりチェックしましょう。



## 五. 雨の時

防水スプレーは着物専用以外の市販のものはやめましょう。濡れてしまった場合は、アイロンはかけずタオルなどでやさしく挟んでたたきましょう。



## 六. 所作

手を振る時、友達を呼ぶ時は、手を高く上げない様にしましょう。自撮りの時も気をつけましょう。※着崩れの原因にもなりますよ。